

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月12日更新

事務事業名		校舎等施設修繕事業			<input checked="" type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展			
総合計画体系	政策	3	教育の健幸		所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	末永 舞
	施策	9	義務教育の充実		所属課	学校教育課	担当者名	村上 優太
	業務分野	34	義務教育施設の整備		所属班	総務施設班	(内線)	5312
予算科目		会計一般	款10	項1	目2	事業連番10719	他	法根拠
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ 年度)		

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	学校施設の維持向上のため修繕工事等を行う。毎年、不具合が生じている学校施設の復旧を行っており、当然必要なものである。特別な変化はない。また、校舎の長寿命化を図るため、調査・設計・改修工事を行う。また、市内の児童生徒数の増加に伴う各校の教室不足を調査し、不足がないよう増築計画、設計、工事を行う。
【業務の流れ】	設計委託業者を決定後、学校の要望等を確認しながら実施設計を完成させる。その後、実施設計を基に工事発注を行い、修繕工事等を実施した。
【主な予算費目】	委託料、工事請負費。

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

市内小中学校の施設整備等に関する方針を検討するため、学校施設適正化検討業務委託を実施した。老朽化した施設や設備の不足等に対応するため、各種改修工事等を施工し児童生徒の学習環境の整備を図った。(西合志第一小学校トイレ改修工事、西合志南小学校教室床改修工事、西合志東小学校教室棟改修工事、西合志中央小学校トイレ棟増築工事等々)また、急速な住宅開発等による児童生徒数増に伴う教室不足が見込まれる合志楓の森小中学校において、教室棟の増築工事を発注し、次年度の竣工に向けて工程等の調整を行った。その他、市内小中学校の屋内運動場空調設備設置に関する実施設計業務委託を行った。

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

市内小中学校の施設修繕工事等に関する事務を行う。また児童生徒数増加に伴う教室不足解消のため校舎増築の工事を行っていく。

③予算の主な増減の理由

【共通】合志市学校施設適正化検討業務委託完了に伴う事業費の減  
【小学校】合志楓の森中学校増築による事業費の増  
【中学校】合志楓の森中学校増築による事業費の増

成果指標

- ア 修理を行なった学校数
- イ 修理を行なった学校の復旧割合

(単位)

データ取得方法

校

%

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
ア 校		12	12	12	12	12	12	12	12	
イ %		100	100	100	0	100	100	100	100	
事業費	国庫支出金	千円	91,993	121,102	80,736	70,320	547,765	43,900	137,684	264,332
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円	225,600	141,200	651,500	671,200	1,129,000	118,800	430,700	723,000
	その他	千円								
	繰入金	千円		400,300						
	一般財源	千円	132,576	187,613	132,434	101,532	134,744	58,563	211,138	181,832
(A) 事業費計	千円	450,169	850,215	864,670	843,052	1,811,509	221,263	779,522	1,169,164	

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

施工業者を決定し、市内小中学校の修繕等の工事を行うことができた。

(4)今後の事業の方向性

- 廃止
- 縮小
- 事業のやり方改善
- 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)